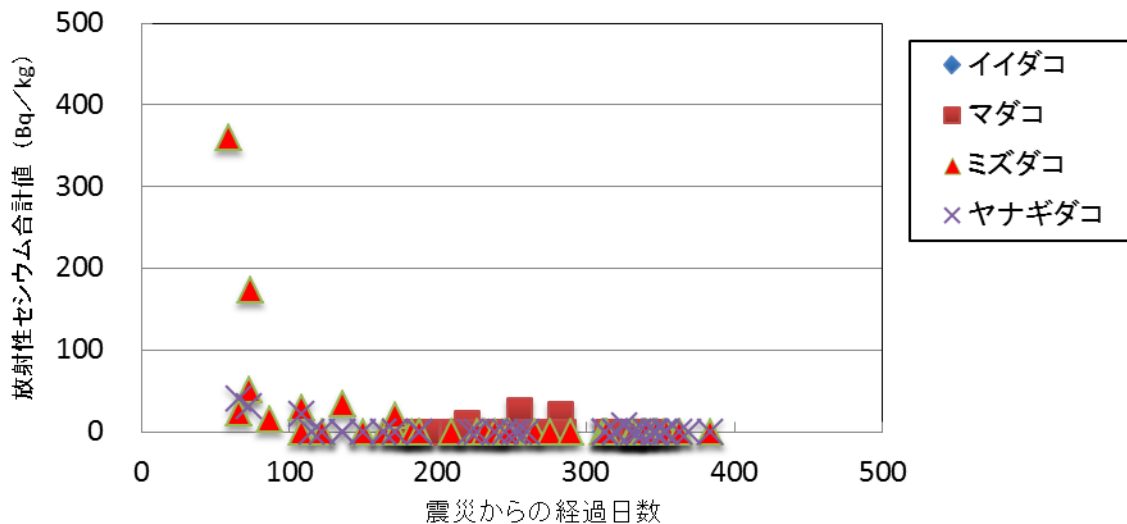


魚種別の傾向【タコ類】

<コメント>

震災後間もない時期には、ミズダコで 100Bq/kg を超えましたが、その後は低下し、他のタコ類も含め、ほとんどが不検出となっています。



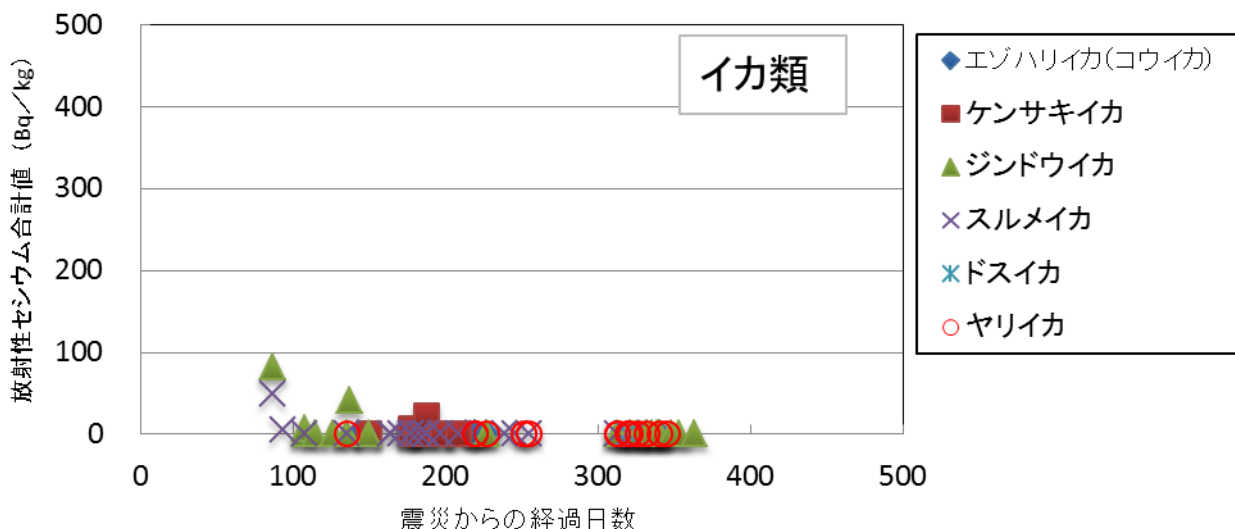
タコ類の放射性セシウム濃度の経過

NDは0として表記
(平成24年4月4日現在)

魚種別の傾向【イカ類】

<コメント>

震災後間もない時期においても 100Bq/kg を超えたものはなく、ほとんどのものが不検出となっています。



イカ類の放射性セシウム濃度の経過

NDは0として表記
(平成24年4月4日現在)